

データヘルス計画（第2期） 年次報告書

[令和3年度]

最終更新日：令和 4 年 06 月 29 日

ダイレクトマーケティングミックス健康保険組合

STEP 1 - 1 基本情報

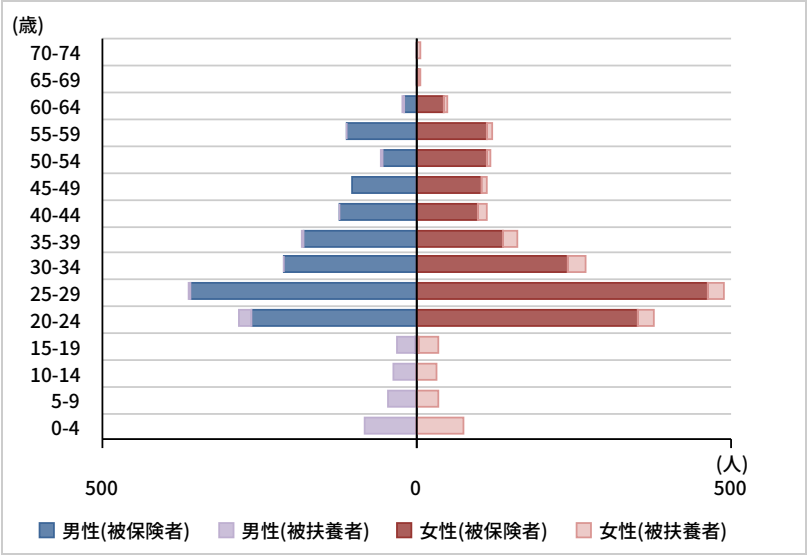
組合コード	63808		
組合名称	ダイレクトマーケティングミックス健康保険組合		
形態	単一		
業種	複合サービス業		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	2,711名 男性47.0% (平均年齢33.2歳) * 女性53.0% (平均年齢33.2歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険 者数	0名	-名	-名
加入者数	3,326名	-名	-名
適用事業所数	4カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点 数	4カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	99.0‰	-‰	-‰

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	4	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-

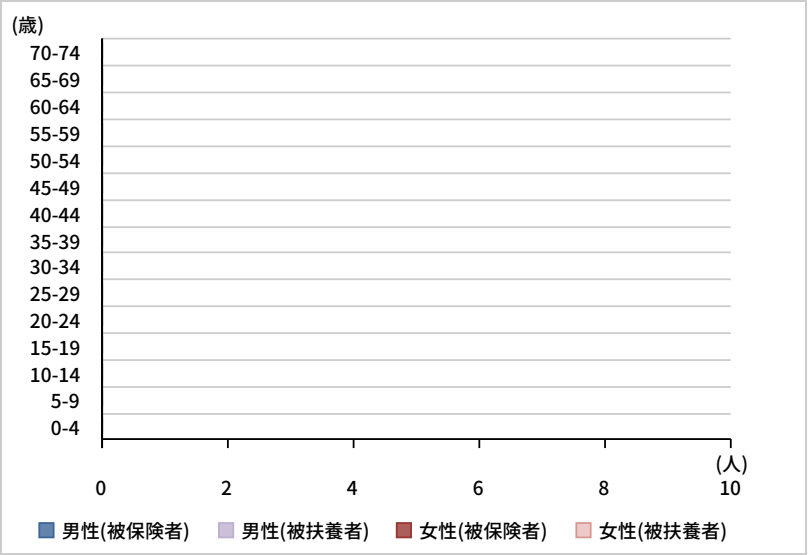
		第2期における基礎数値 (平成28年度の実績値)
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	- / - = - %
	被保険者	- / - = - %
	被扶養者	- / - = - %
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	- / - = - %
	被保険者	- / - = - %
	被扶養者	- / - = - %

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	98	36	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	1,113	411	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	10,869	4,009	-	-	-	-
	疾病予防費	32,945	12,152	-	-	-	-
	体育奨励費	0	0	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	0	0	-	-	-	-
	小計 …a	45,025	16,608	0	-	0	-
	経常支出合計 …b	788,891	290,996	-	-	-	-
	a/b×100 (%)	5.71		-		-	

令和3年度



令和4年度



令和5年度



男性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	3人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	263人	25～29	361人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	212人	35～39	179人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	122人	45～49	104人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	53人	55～59	111人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	19人	65～69	1人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	4人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	350人	25～29	464人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	239人	35～39	137人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	97人	45～49	104人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	110人	55～59	111人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	43人	65～69	2人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	82人	5～9	47人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	37人	15～19	30人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	21人	25～29	3人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	1人	35～39	3人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1人	45～49	0人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	2人	55～59	1人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	2人	65～69	0人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	1人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	73人	5～9	35人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	31人	15～19	31人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	27人	25～29	26人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	29人	35～39	23人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	13人	45～49	9人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	6人	55～59	8人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	6人	65～69	3人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	6人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- ・20歳代～30歳代に加入者構成が偏っている。
- ※STEP1-1 基本情報より
- ・被保険者の女性の割合が多い（全健保の被保険者の女性の割合：33.9%）
- ※健康保険組合連合会の公開データより

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

- 令和3年4月設立で、加入していた協会けんぽの健診事業を踏襲し、保健事業として組み立てている。
- 今年度のレセプトデータと健診結果から分析し、今後の保健事業の組み立てていく予定。
- 平均年齢は33.2歳と若いので、若年層に対する保健事業も検討していきたい。

事業の一覧

職場環境の整備	
加入者への意識づけ	
個別の事業	
事業主の取組	
1	定期健診

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予 算 科 目	注1) 事業 分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価	
				資格	対象 事業所	性別	年 齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因		
職場環境の整備														
加入者への意識づけ														
個別の事業														

注1) 1．職場環境の整備 2．加入者への意識づけ 3．健康診査 4．保健指導 5．健康教育 6．健康相談 7．訪問指導 8．その他

注2) 1．39%以下 2．40%以上 3．60%以上 4．80%以上 5．100%

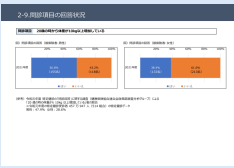
事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
定期健診	・事業主側での健診予約の実施 ・健診の費用補助の実施 ※健保負担の18,000円を超える分の補助	被保険者 被扶養者	男女	18 ～ 39	7月～12月	受診率の向上	なし	-

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		年齢階級別加入者状況	加入者構成の分析	-
イ		疾病別の医療費	医療費・患者数分析	-
ウ		生活習慣病ごとの医療費	医療費・患者数分析	-
エ		悪性新生物ごとの医療費・患者数	医療費・患者数分析	-
オ		メタボリックシンドロームの判定の状況	特定健診分析	-
カ		問診回答の状況（喫煙）	健康リスク分析	-

キ



問診項目の回答状況（体重増加）

健康リスク分析

-

ク



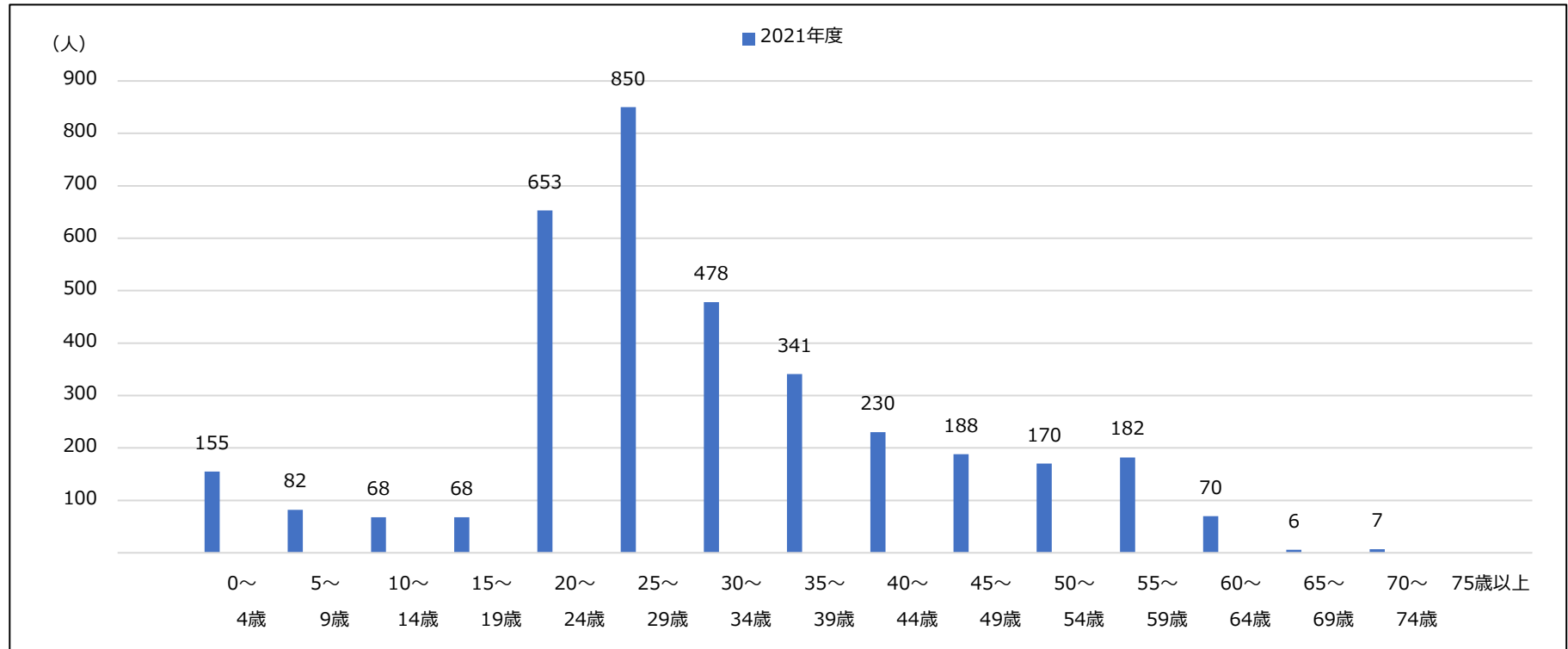
ジェネリック医薬品利用状況

後発医薬品分析

-

1-4-2.年齢階級別加入者の状況

図) 年齢別加入者数



1-5-1.疾病別の状況（大分類別）

図）大分類別総医療費

順位	大分類名	大分類名略称	2021年度	
			医療費（円）	割合
1	特殊目的用コード	特殊目的	44,548,908	11.6%
2	呼吸器系の疾患	呼吸器系	39,099,080	10.2%
3	腎尿路生殖器系の疾患	尿路性器系	34,587,996	9.0%
4	循環器系の疾患	循環器系	30,343,027	7.9%
5	内分泌、栄養及び代謝疾患	内分泌・代謝	29,398,308	7.6%
6	新生物＜腫瘍＞	新生物	26,861,350	7.0%
7	精神及び行動の障害	精神系	25,715,220	6.7%
8	皮膚及び皮下組織の疾患	皮膚	25,339,880	6.6%
9	感染症及び寄生虫症	感染症	25,271,248	6.6%
10	消化器系の疾患	消化器系	24,773,459	6.4%
11	筋骨格系及び結合組織の疾患	筋骨格系	18,026,392	4.7%
12	妊娠、分娩及び産じょく＜褥＞	妊娠、分娩	11,704,003	3.0%
13	眼及び付属器の疾患	眼科系	10,668,365	2.8%
14	損傷、中毒及びその他の外因の影響	その他の外因	10,405,710	2.7%
15	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	他に分類されない	8,903,359	2.3%
16	神経系の疾患	神経系	8,610,390	2.2%
17	耳及び乳様突起の疾患	耳科系	4,109,170	1.1%
18	周産期に発生した病態	周産期	2,416,430	0.6%
19	先天奇形、変形及び染色体異常	先天奇形	1,457,585	0.4%
20	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	血液・免疫	1,137,465	0.3%
21	その他・未分類	その他・未分類	932,370	0.2%
22	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	サービスの利用	224,790	0.1%
23	傷病及び死亡の外因	傷病・死因の原因	0	0.0%
合計			384,534,505	100.0%

順位 …2021年度の医療費が高い順

大分類…ICD10の大分類

医療費…各年度の4月～3月診療レセプトより主傷病の大分類毎の医療費（医科+調剤費（歯科除く））を集計（加入者情報との突合は未実施）

※特殊目的用コードとは：ICD10分類の一つで分類表記では「原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類」「抗菌薬及び抗腫瘍薬への耐性」を含む。
またコロナウイルス感染症に関わるものは「原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類」の中に含まれる。

1-5-1.疾病別の状況（中分類）

表）高額レセプト医療費上位10疾病（2021年度）

※疾病中分類毎の高額レセプト医療費が高い順

順位	疾病中分類名	全体医療費（円）			高額レセプト医療費（円）			高額レセプト医療費割合		
		合計	入院	入院外	合計	入院	入院外	合計	入院	入院外
1	エマージェンシーコードU07	44,548,908	29,882,328	14,666,580	19,621,244	19,517,284	103,960	44.0%	65.3%	0.7%
2	慢性腎臓病	10,531,020	0	10,531,020	10,282,700	0	10,282,700	97.6%	0.0%	97.6%
3	詳細不明のヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	8,561,280	0	8,561,280	8,510,490	0	8,510,490	99.4%	0.0%	99.4%
4	クローン＜Crohn＞病〔限局性腸炎〕	7,686,960	0	7,686,960	6,866,140	0	6,866,140	89.3%	0.0%	89.3%
5	慢性虚血性心疾患	7,411,473	7,347,213	64,260	5,807,086	5,807,086	0	78.4%	79.0%	0.0%
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	9,333,070	5,281,945	4,051,125	4,356,520	1,360,835	2,995,685	46.7%	25.8%	73.9%
7	2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞	10,918,735	4,272,195	6,646,540	4,004,373	3,777,203	227,170	36.7%	88.4%	3.4%
8	脳梗塞	7,013,824	6,730,204	283,620	3,719,414	3,719,414	0	53.0%	55.3%	0.0%
9	慢性ウイルス性肝炎	3,453,710	0	3,453,710	3,317,570	0	3,317,570	96.1%	0.0%	96.1%
10	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞	4,304,894	3,974,034	330,860	3,036,832	2,917,072	119,760	70.5%	73.4%	36.2%
上記10疾病以外		270,770,631	65,716,881	205,053,750	26,091,700	11,172,730	14,918,970	9.6%	17.0%	7.3%
合計		384,534,505	123,204,800	261,329,705	95,614,069	48,271,624	47,342,445	24.9%	39.2%	18.1%

疾病中分類…ICD10の中分類

全体医療費…2021年4月～2022年3月診療レセプトより主傷病の疾病中分類毎の医療費（医科＋調剤費（歯科除く））を集計（加入者情報との突合は未実施）

高額レセプト医療費…2021年4月～2022年3月診療レセプトより主傷病の疾病中分類毎の医療費（医科＋調剤費（歯科除く））を集計（加入者情報との突合は未実施）

（入院）1件当たり100万円以上のレセプト （入院外）1件当たり10万円以上のレセプト

医療費割合…（式）高額レセプト医療費÷全体医療費

エマージェンシーコードU07とは…「ベイピングに関連する障害」「コロナウイルス感染症2019ウイルスが同定されたもの」「コロナウイルス感染症2019ウイルスが同定されていないもの」を指す。

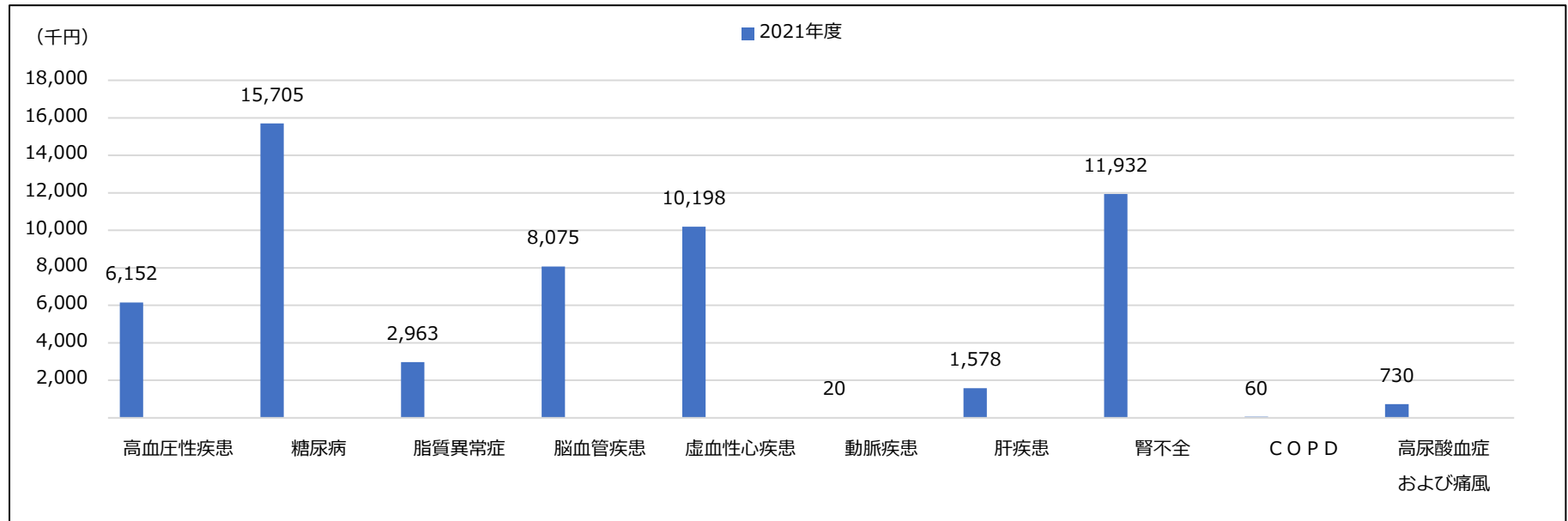
1-6.生活習慣病の状況

図) 生活習慣病ごとの医療費【全体】

加入者数 3,548人

総医療費 384,535千円

生活習慣病の総医療費 57,414千円（総医療費に占める割合：14.9%）



1-7.悪性新生物の状況

表) 悪性新生物ごとの医療費・患者数【全体】 (2021年度)

加入者数 3,548人

総医療費 384,535千円

悪性新生物の総医療費 17,571千円 (総医療費に占める割合 : 4.6%)

	医療費 (円)	医療費割合	加入者一人当たり 医療費 (円)	患者数 (人)	有病率
胃	221,590	0.1%	62	1	0.0%
大腸	2,225,360	0.6%	627	5	0.1%
肝臓	0	0.0%	0	0	0.0%
すい臓	227,050	0.1%	64	0	0.0%
気管・肺	79,380	0.0%	22	0	0.0%
乳	9,333,070	2.4%	2,631	12	0.3%
子宮頸部	4,670,280	1.2%	1,316	6	0.2%
子宮体部	211,920	0.1%	60	3	0.1%
卵巣	0	0.0%	0	1	0.0%
前立腺	0	0.0%	0	0	0.0%
その他の悪性新生物	602,261	0.2%	170	10	0.3%

加入者 …各年度の適用データ (2022/5/13時点) より、年度末時点の有資格者にて集計

総医療費…2021年4月～2022年3月診療レセプトより医療費 (医科+調剤費 (歯科除く)) を集計 (加入者情報との突合は未実施)

医療費 …2021年4月～2022年3月診療レセプトより主傷病の各悪性新生物毎の医療費 (医科+調剤費 (歯科除く)) を集計 (加入者情報との突合は未実施)

医療費割合… (式) 医療費÷総医療費

加入者一人当たり医療費… (式) 医療費÷加入者数

患者数 …2021年4月～2022年3月診療の医科レセプトより全疾病 (疑いを除く) の各悪性新生物毎の患者数を集計 (加入者情報との突合は未実施)

(疑いを除くため、医療費があった場合でも0人となりうる)

有病率 … (式) 患者数÷加入者数

1-7.悪性新生物の状況

表) 悪性新生物ごとの医療費・患者数【被保険者男性】(2021年度)

加入者数(被保険者男性) 1,345人
悪性新生物による医療費 2,121千円

	医療費(円)	医療費割合	加入者一人当たり 医療費(円)	患者数(人)	有病率
胃	0	0.0%	0	0	0.0%
大腸	1,956,590	1.5%	1,455	3	0.2%
肝臓	0	0.0%	0	0	0.0%
すい臓	36,440	0.0%	27	0	0.0%
気管・肺	20,780	0.0%	15	0	0.0%
乳	0	0.0%	0	0	0.0%
子宮頸部	0	0.0%	0	0	0.0%
子宮体部	0	0.0%	0	0	0.0%
卵巣	0	0.0%	0	0	0.0%
前立腺	0	0.0%	0	0	0.0%
その他の悪性新生物	106,920	0.1%	79	5	0.4%

1-7.悪性新生物の状況

表) 悪性新生物ごとの医療費・患者数【被保険者女性】(2021年度)

加入者数(被保険者女性) 1,646人
悪性新生物による医療費 13,820千円

	医療費(円)	医療費割合	加入者一人当たり 医療費(円)	患者数(人)	有病率
胃	94,530	0.1%	57	0	0.0%
大腸	188,560	0.1%	115	2	0.1%
肝臓	0	0.0%	0	0	0.0%
すい臓	190,610	0.1%	116	0	0.0%
気管・肺	58,600	0.0%	36	0	0.0%
乳	8,104,640	4.6%	4,924	11	0.7%
子宮頸部	4,476,120	2.5%	2,719	6	0.4%
子宮体部	211,920	0.1%	129	3	0.2%
卵巣	0	0.0%	0	1	0.1%
前立腺	0	0.0%	0	0	0.0%
その他の悪性新生物	495,341	0.3%	301	5	0.3%

2-7-1.メタボリックシンドローム判定の状況（年齢階級別性別）

※健診結果のメタボリックシンドローム判定にて集計

表）年齢階級別性別メタボリックシンドローム判定の状況（2021年度）

被保険者・男性	対象者人数（人）			割合		
	非該当	予備群該当	基準該当	非該当	予備群該当	基準該当
40～44歳	65	15	20	65.0%	15.0%	20.0%
45～49歳	33	15	12	55.0%	25.0%	20.0%
50～54歳	20	10	15	44.4%	22.2%	33.3%
55～59歳	19	9	21	38.8%	18.4%	42.9%
60～64歳	7	2	9	38.9%	11.1%	50.0%
65～69歳	1	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
70～74歳	0	0	0	-	-	-
75歳以上	0	0	0	-	-	-

年齢階級…2022年3月31日時点での年齢を算出

対象者（非該当）… 健診のメタボリックシンドローム判定が非該当のもの

対象者（予備群該当）…健診のメタボリックシンドローム判定が予備群該当のもの

対象者（基準該当）…健診のメタボリックシンドローム判定が基準該当のもの

該当者割合…（式）各年齢階級のメタボリックシンドローム判定の対象者数

÷各年齢階級の全メタボリックシンドローム判定の対象者数

（参考）令和元年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関する調査（健康保険組合連合会政策部調査分析グループ）による

内臓脂肪症候群該当者の割合

男性：20.4% 女性：4.5%

※令和元年度のデータ提供のあった 1,122 組合における特定健診・特定保健指導データ

2-7-1.メタボリックシンドローム判定の状況（年齢階級別性別）

※健診結果のメタボリックシンドローム判定にて集計

表）年齢階級別性別メタボリックシンドローム判定の状況（2021年度）

被保険者・女性	対象者人数（人）			割合		
	非該当	予備群該当	基準該当	非該当	予備群該当	基準該当
40～44歳	53	6	8	79.1%	9.0%	11.9%
45～49歳	52	5	6	82.5%	7.9%	9.5%
50～54歳	69	7	10	80.2%	8.1%	11.6%
55～59歳	67	10	12	75.3%	11.2%	13.5%
60～64歳	29	2	6	78.4%	5.4%	16.2%
65～69歳	1	1	0	50.0%	50.0%	0.0%
70～74歳	0	0	0	-	-	-
75歳以上	0	0	0	-	-	-

年齢階級…2022年3月31日時点での年齢を算出

対象者（非該当）… 健診のメタボリックシンドローム判定が非該当のもの

対象者（予備群該当）…健診のメタボリックシンドローム判定が予備群該当のもの

対象者（基準該当）…健診のメタボリックシンドローム判定が基準該当のもの

該当者割合…（式）各年齢階級のメタボリックシンドローム判定の対象者数

÷各年齢階級の全メタボリックシンドローム判定の対象者数

（参考）令和元年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関する調査（健康保険組合連合会政策部調査分析グループ）による

内臓脂肪症候群該当者の割合

男性：20.4% 女性：4.5%

※令和元年度のデータ提供のあった 1,122 組合における特定健診・特定保健指導データ

2-9.問診項目の回答状況

問診項目 現在、たばこを習慣的に吸っている

図) 問診項目の回答（被保険者・男性）

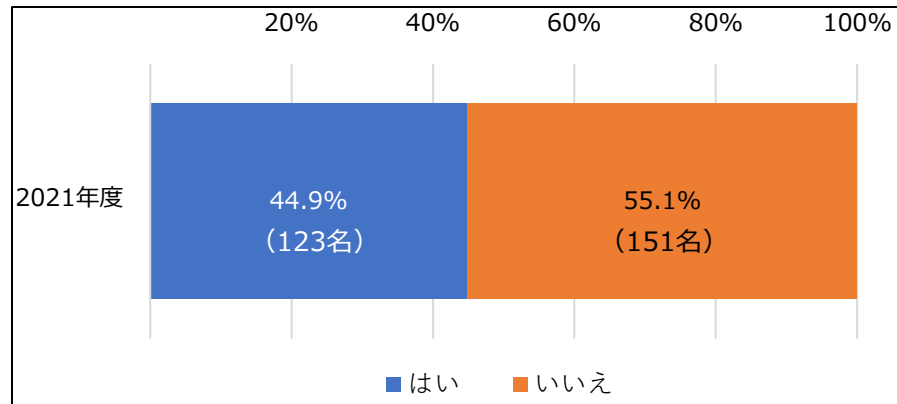
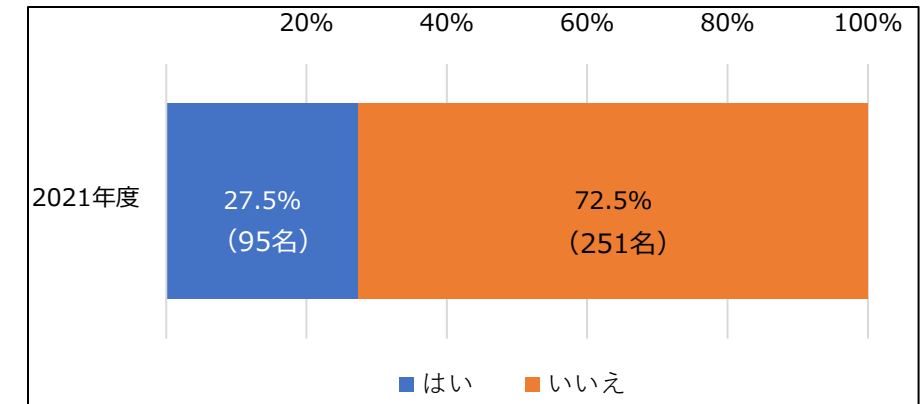


図) 問診項目の回答（被保険者・女性）



(参考) 令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査（健康保険組合連合会政策部調査分析グループ）による
「現在、たばこを習慣的に吸っている」者の割合
※令和元年度の特定健診受診者 457 万 947 人（514 組合）の特定健診データ
男性：34.7% 女性：12.6%

2-9.問診項目の回答状況

問診項目 20歳の時から体重が10kg以上増加している

図) 問診項目の回答（被保険者・男性）

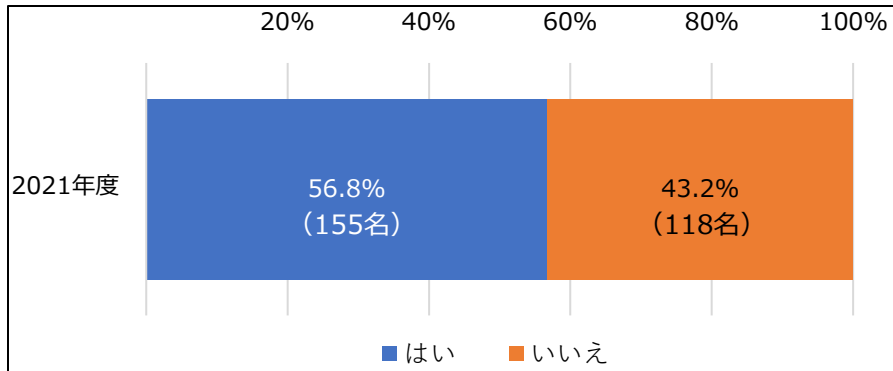
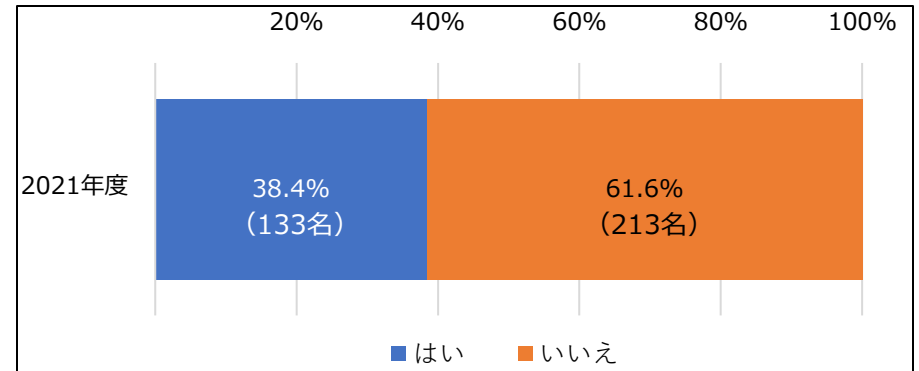


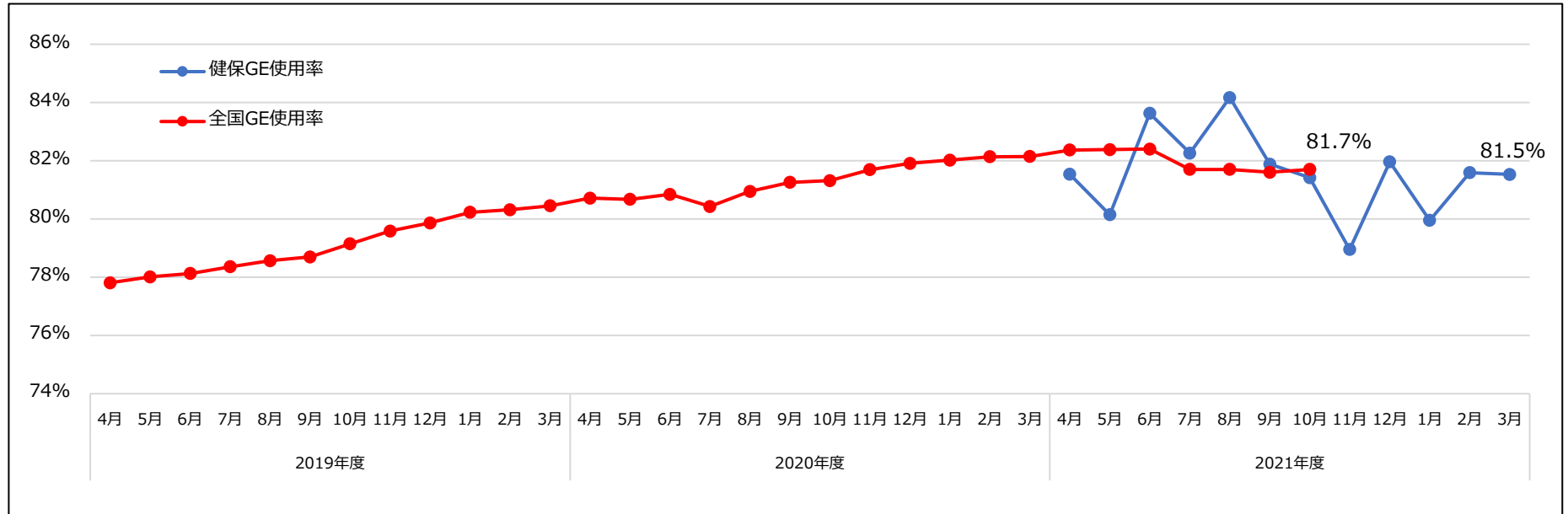
図) 問診項目の回答（被保険者・女性）



(参考) 令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査（健康保険組合連合会政策部調査分析グループ）による
「20歳の時の体重から10kg以上増加している」者の割合
※令和元年度の特定健診受診者 457万947人（514組合）の特定健診データ
男性：47.9% 女性：28.6%

3-5.ジェネリック医薬品利用状況

図) 月次推移 数量ベース後発医薬品使用率（3年間）



※調剤のみ

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	イ	疾病別の医療費において1位の特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）に続いて「呼吸器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」の順に高く、「腎尿路生殖器系の疾患」の割合は他の健保よりも高い。	➔	「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」は生活習慣病が主であることが多く、予防対策が可能であり、特定健診データからリスク者をは合う出来るため、介入効果が期待される疾病と位置付ける。	✓
2	ウ	生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。	➔	循環器疾患と糖尿病性腎症をテーマにした重症化予防を検討する必要がある。	✓
3	エ	悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。	➔	「新生物」は早期発見・早期治療が大切であるため、まずは早期発見の機会を提供するためにがん検診の補助を行い、受診を促す活動を強化したい。	✓
4	オ	メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。	➔	特定健診診査と特定保健指導実施率向上の為の仕組みを構築したい。	✓
5	カ	喫煙率（40歳以上）が他健保と比較して男女ともに高い。 ※令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査（健康保険組合連合会政策部調査分析グループ）による 「現在、たばこを習慣的に吸っている」者の割合 ※令和元年度の特定健診受診者 457 万 947 人（514 組合）の特定健診データ 男性：34.7% 女性：12.6%	➔	喫煙による健康被害に関するリテラシー向上の為の取組みや、禁煙施策の導入を検討したい。	✓
6	イ	疾病別の医療費において特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）が一番多い。	➔	当健保にて2021年度にコロナウイルス感染症が流行した原因を明らかにし、事業主との協力のもと引き続きの感染症対策を強化していく。	✓

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	・20歳代～30歳代に加入者構成が偏っている。 ※STEP1-1 基本情報より ・被保険者の女性の割合が多い（全健保の被保険者の女性の割合：33.9%）※健康保険組合連合会の公開データより	➔	・まずは健診の受診率を向上させる仕組みを醸成したい。 ・その為には若年層に対しての健康リテラシーの向上も重要かと考える。 ・2021年度の婦人科健診の受診者数の結果より対策を検討したい。

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	2021年度の新設の健保である。	➔	新規の保健事業に関しては2021年度の医療費、健診データの分析をもとに検討していきたいと考える。

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的
生活習慣病関連の医療費の削減と予備軍の予防を目指す。

事業全体の目標
目的を達成するための新規保健事業の拡充を3年以内に整えたい。

事業の一覧	
職場環境の整備	
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	健康管理のICTツールの提供、健保ホームページの運用
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健康診査
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品促進事業
疾病予防	生活習慣病健診
疾病予防	人間ドック
疾病予防	婦人科単独健診
疾病予防	インフルエンザ予防接種

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	注2) 事業名	対象 事業所	性別	年 齢	対象者	注3) 実施 主体	注4) プロセス 分類	実施方法	注5) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額 (千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
	アウトプット指標													アウトカム指標		
職場環境の整備																
加入者への意識づけ																
保健指導 宣伝	2	新規	健康管理のICT ツールの提供 、健保ホーム ページの運用	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	1	エ	-	サ	-	3,960	・ ホームページで告知することで加入者への保健事業の告知・意識づけを行う。 ・ 各種申請書もダウンロード可能であり加入者の利便性の向上をはかる。 ・ ポピュレーションアプローチツールであるKENPOSにリンクすることで、加入者への健康情報の提供も実施。合わせて医療費明細の閲覧も可能。	加入者への健康情報の提供によるリテラシー向上を目指す。	該当なし
	閲覧回数(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：10,000回)健保ホームページの延べ閲覧回数 ※総加入者数の3,326名が1年に3回閲覧することを目標として試算。													登録率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：5%)健康ICTツールの「KENPOS」の登録率		
個別の事業																
特定健康 診査事業	3	新規	特定健康診査	全て	男女	40 ～ 74	基準該 当者	1	ケ	-	コ	-		-40歳以上の特定健診の受診対象となる加入者に対して実施する。	特定健診の受診率向上	メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。 生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。
	受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：80%)-													検討中の為 (アウトカムは設定されていません)		
保健指導 宣伝	7	新規	ジェネリック 医薬品促進事 業	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	1	キ	-	ス	-		・ 健保のHPにジェネリック医薬品の使用促進の案内を掲載する。 ・ シールの配布を行う。 ・ ジェネリック医薬品の利用促進のお知らせを配布。	ジェネリック医薬品の利用促進による調剤医療費の適正化を目標とする。	該当なし
	情報発信率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：100%)-													利用率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：80%)-		
疾病予 防	3	新規	生活習慣病健 診	全て	男女	35 ～ 74	基準該 当者	3	ケ	-	ア	-	14,292	事業主と共同して実施することで加入者の健康意識の向上・重症化予防を行う。	健康状態を把握し早期発見・早期治療を促す。	疾病別の医療費において1位の特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）に続いて「呼吸器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」の順に高く、「腎尿路生殖器系の疾患」の割合は他の健保よりも高い。 生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。 メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。 悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。
	受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：80%)-													検討中の為 (アウトカムは設定されていません)		
	3	新規	人間ドック	全て	男女	40 ～ 74	基準該 当者	3	エ,ケ	-	ア	-	1,980	事業主と共同して実施することで加入者の健康意識の向上・重症化予防を行う。	疾病の早期発見・早期治療のために受診率の向上を目指す。	疾病別の医療費において1位の特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）に続いて「呼吸器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」の順に高く、「腎尿路生殖器系の疾患」の割合は他の健保よりも高い。 生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。 メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。 悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。
	受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：80%)-													検討中の為 (アウトカムは設定されていません)		
	3	新規	婦人科単独健 診	全て	女性	30 ～ 74	基準該 当者	3	エ,ケ	-	ア	-	2,715	30歳以上の女性に対して実施。 子宮頸部細胞検査、マンモグラフィ、乳房エコー検査の補助を行う。	乳がん、子宮頸がんの早期発見	悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。
	受診者数(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：50人)-													検討中の為 (アウトカムは設定されていません)		

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	注2) 事業名	対象者			注3) 実施 主体	注4) プロセス 分類	実施方法	注5) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額 (千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢									
アウトプット指標												アウトカム指標			
8	新 規	インフルエン ザ予防接種	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	被保険 者,被扶 養者	3	ケ	-	ア	-	1,996	インフルエンザ予防接種に対して申請書を提出することで1,000円の補助を実施。	発症予防と感染拡大の防止を目標とする。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
接種人数(【実績値】 - 【目標値】 令和3年度：50人)-												アウトカムの設定が困難なため (アウトカムは設定されていません)			

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 事業名の後に「*」がついている事業は共同事業を指しています。

注3) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注4) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. ICTの活用（情報作成又は情報提供でのICT活用など） オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注5) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く） エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） サ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） シ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） ス. その他

STEP 4-1 事業報告

事業の一覧

職場環境の整備	
加入者への意識づけ	
1	健康管理のICTツールの提供、健保ホームページの運用
個別の事業	
1	特定健康診査
2	生活習慣病健診
3	人間ドック
4	婦人科単独健診
5	ジェネリック医薬品促進事業
6	インフルエンザ予防接種

【保健事業の基盤】 職場環境の整備

【保健事業の基盤】 加入者への意識づけ

1 事業名	健康管理のICTツールの提供、健保ホームページの運用								
健康課題との関連	該当なし								
分類									
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	新規
	実績	2		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	エ	実施方法	計画	-	予算額	3,960千円		
	実績	エ		実績	-				
注3)ストラクチャー分類	計画	サ	実施体制	計画	-	決算額	- 千円		
	実績	サ		実績	-				
実施計画 (令和3年度)	・ ホームページで告知することで加入者への保健事業の告知・意識づけを行う。 ・ 各種申請書もダウンロード可能であり加入者の利便性の向上をはかる。 ・ ポピュレーションアプローチツールであるKENPOSにリンクすることで、加入者への健康情報の提供も実施。合わせて医療費明細の閲覧も可能。								
振り返り	実施状況・時期 通年実施								
	成功・推進要因 事業主との連携により健保HPの周知とKENPOS登録の促進を実施した。								
	課題及び阻害要因 -								
評価	5. 100%								
事業目標									

加入者への健康情報の提供によるリテラシー向上を目指す。

アウトプット指標 閲覧回数（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：10,000回/14,787回 【達成度】 147.9%）健保ホームページの延べ閲覧回数
※総加入者数の3,326名が1年に3回閲覧することを目標として試算。
[-]

アウトカム指標 登録率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：5%/4.1% 【達成度】 82.0%）健康ICTツールの「KENPOS」の登録率[-]

【個別の事業】

1 事業名	特定健康診査								
健康課題との関連	メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。								
	生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ア	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	特定健康診査事業	新規・既存区分	新規
	実績	3-ア		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 基準該当者							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 基準該当者							
注2)プロセス分類	計画	ケ	実施方法	計画				予算額	-千円
	実績	ケ		実績					
注3)ストラクチャー分類	計画	コ	実施体制	計画				決算額	135千円
	実績	コ		実績					
実施計画 (令和3年度)	40歳以上の特定健診の受診対象となる加入者に対して実施する。								
振り返り	実施状況・時期		7月~12月に実施						
	成功・推進要因		WEBからの予約の仕方についてより分かり易い案内を行った。						
	課題及び阻害要因		－						
評価	5. 100%								
事業目標									

特定健診の受診率向上

アウトプット指標	受診率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：80%/85.8% 【達成度】 107.3%） - [特定健診対象：569名 特定健康診査受診者：488名（受診率 85.8%） 評価対象者数：497名 （内メタボ該当者95名＋予備群64名） 積極的支援：89名 動機付け支援：39名 レセプトより積極的支援89名中、10名が通院。79名が通院実績なし]
アウトカム指標	検討中の為 (アウトカムは設定されていません)

2	事業名	生活習慣病健診							
健康課題との関連	疾病別の医療費において1位の特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）に続いて「呼吸器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」の順に高く、「腎尿路生殖器系の疾患」の割合は他の健保よりも高い。								
	生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。								
	メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。								
	悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ア,3-イ,3-ウ	実施主体	計画	3．健保組合と事業主との共同事業	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
	実績	3-ア,3-イ,3-ウ		実績	3．健保組合と事業主との共同事業				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 基準該当者							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 基準該当者							
注2)プロセス分類	計画	ケ	実施方法	計画				予算額	14,292千円
	実績	ケ		実績					

注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	- 千円
	実績	ア		実績	-		
実施計画 (令和3年度)	事業主と共同して実施することで加入者の健康意識の向上・重症化予防を行う。						
振り返り	実施状況・時期		7月～12月に実施				
	成功・推進要因		WEBからの予約の仕方についてより分かり易い案内を行った。				
	課題及び阻害要因		－				
評価	4．80%以上						
事業目標							
健康状態を把握し早期発見・早期治療を促す。							
アウトプット指標		受診率（【平成29年度末の実績値】-【計画値/実績値】 令和3年度：80%/79.1% 【達成度】98.9%）-[対象者：994名 受診者：786名 受診率：79.1%]					
アウトカム指標		検討中の為 (アウトカムは設定されていません)					

3	事業名	人間ドック								
健康課題との関連	疾病別の医療費において1位の特殊目的コード（コロナウイルス感染症関連）に続いて「呼吸器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「循環器系の疾患」の順に高く、「腎尿路生殖器系の疾患」の割合は他の健保よりも高い。									
	生活習慣病ごとの医療費において「糖尿病」「腎不全」「虚血性心疾患」の順に高い。									
	メタボリックシンドロームの基準該当者割合が男女ともに高い。									
	悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。									
分類										
注1)事業分類	計画	3-ア,3-イ	実施主体	計画	3. 健保組合と事業主との共同事業		予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
	実績	3-ア,3-イ		実績	3. 健保組合と事業主との共同事業					
共同事業		共同事業ではない								
事業の内容										
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 基準該当者								

	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40 ～ 74 対象者分類 基準該当者					
注2)プロセス分類	計画	エ,ケ	実施方法	計画	-	予算額	1,980千円
	実績	エ,ケ		実績	-		
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	- 千円
	実績	ア		実績	-		
実施計画 (令和3年度)	事業主と共同して実施することで加入者の健康意識の向上・重症化予防を行う。						
振り返り	実施状況・時期		7月～12月に実施				
	成功・推進要因		WEBからの予約の仕方についてより分かり易い案内を行った。				
	課題及び阻害要因		－				
評価	4．80%以上						
事業目標							
疾病の早期発見・早期治療のために受診率の向上を目指す。							
アウトプット指標		受診率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：80%/82% 【達成度】 102.5%）-[対象者：90名 受診者：74名 受診率：82%]					
アウトカム指標		検討中の為 (アウトカムは設定されていません)					

4	事業名	婦人科単独健診							
健康課題との関連	悪性新生物ごとの医療費・患者数において男性は「大腸がん」、女性は「乳がん」「子宮頸がん」の割合が多い。								
分類									
注1)事業分類	計画	3-キ	実施主体	計画	3．健保組合と事業主との共同事業	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
	実績	3-キ		実績	3．健保組合と事業主との共同事業				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 30 ～ 74 対象者分類 基準該当者							

	実績	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 30 ～ 74 対象者分類 基準該当者							
注2)プロセス分類	計画	エ,ケ	実施方法	計画				予算額	2,715千円
	実績	エ,ケ		実績					
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画				決算額	- 千円
	実績	ア		実績					
実施計画 (令和3年度)	30歳以上の女性に対して実施。 子宮頸部細胞検査、マンモグラフィ、乳房エコー検査の補助を行う。								
振り返り	実施状況・時期		7月~12月に実施						
	成功・推進要因		WEBからの予約の仕方についてより分かり易い案内を行った。						
	課題及び阻害要因		－						
評価	4．80%以上								
事業目標									
乳がん、子宮頸がんの早期発見									
アウトプット指標		受診者数（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：50人/31人 【達成度】 62.0%） -[-]							
アウトカム指標		検討中の為 (アウトカムは設定されていません)							

5事業名		ジェネリック医薬品促進事業							
健康課題との関連		該当なし							
分類									
注1)事業分類	計画	7-ア,7-イ,7-ウ	実施主体	計画	1．健保組合	予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	新規
	実績	7-ア,7-イ,7-ウ		実績	1．健保組合				
共同事業		共同事業ではない							
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員							

注2)プロセス分類	計画	キ	実施方法	計画	-	予算額	-千円
	実績	キ		実績	-		
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画	-	決算額	- 千円
	実績	ス		実績	-		
実施計画 (令和3年度)	・健保のHPにジェネリック医薬品の使用促進の案内を掲載する。 ・シールの配布を行う。 ・ジェネリック医薬品の利用促進のお知らせを配布。						
振り返り	実施状況・時期		通年実施				
	成功・推進要因		毎月、一定金額以上の方に対して、差額明細を案内した。				
	課題及び阻害要因		－				
評価	5．100%						
事業目標							
ジェネリック医薬品の利用促進による調剤医療費の適正化を目標とする。							
アウトプット指標	情報発信率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：100%/100% 【達成度】 100.0%） -[-]						
アウトカム指標	利用率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：80%/81.5% 【達成度】 101.9%） -[-]						

6	事業名	インフルエンザ予防接種										
健康課題との関連		該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）										
分類												
注1)事業分類		計画	8	実施主体	計画	3．健保組合と事業主との共同事業			予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
		実績	8		実績	3．健保組合と事業主との共同事業						
共同事業		共同事業ではない										
事業の内容												
対象者		計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 被保険者,被扶養者									
		実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 被保険者,被扶養者									
注2)プロセス分類		計画	ケ	実施方法	計画	-			予算額	1,996千円		

	実績 ケ		実績 -		
注3)ストラクチャー分類	計画 ア	実施体制	計画 -	決算額	- 千円
	実績 ア		実績 -		
実施計画 (令和3年度)	インフルエンザ予防接種に対して申請書を提出することで1,000円の補助を実施。				
振り返り	実施状況・時期		7月~12月に実施		
	成功・推進要因		補助が出る旨の案内をHP上で広く行った。		
	課題及び阻害要因		ー		
評価	4．80%以上				
事業目標					
発症予防と感染拡大の防止を目標とする。					
アウトプット指標 接種人数（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和3年度：50人/26人 【達成度】 52.0%） -[-]					
アウトカム指標 アウトカムの設定が困難なため (アウトカムは設定されていません)					

注1)
1．職場環境の整備
2．加入者への意識づけ
3．健康診査
4．保健指導・受診勧奨
5．健康教育
6．健康相談
7．後発医薬品の使用促進
8．その他の事業

注2)
ア．加入者等へのインセンティブを付与
イ．受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況）
ウ．受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況）
エ．ＩＣＴの活用（情報作成又は情報提供でのＩＣＴ活用など）
オ．専門職による対面での健診結果の説明
カ．他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ．定量的な効果検証の実施
ク．対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など）
ケ．参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備）
コ．健診当日の面談実施・健診受診の動線活用
サ．保険者以外が実施したがん検診のデータを活用
シ．事業主と健康課題を共有
ス．その他

注3)
ア．事業主との連携体制の構築
イ．産業医または産業保健師との連携体制の構築
ウ．専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く）
エ．他の保険者との共同事業
オ．他の保険者との健診データの連携体制の構築
カ．自治体との連携体制の構築
キ．医療機関・健診機関との連携体制の構築
ク．保険者協議会との連携体制の構築
ケ．その他の団体との連携体制の構築
コ．就業時間内も実施可（事業主と合意）
サ．運営マニュアルの整備（業務フローの整理）
シ．人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置）
ス．その他